

## 1 農地中間管理事業

(1) 26年度は、受け手の応募が137団体(農家101名、法人21団体、新規参入者15名)、412haに対し、出し手(農地所有者)は、270名(個人のみ)、面積116haで、受け手、出し手ともに少なく、まだまだ県民に対して十分浸透しているとは言えない状況です。

(2) このため、27年度も様々な手法で、引き続き周知、啓発を行います。

また、事業に重点的な取り組みをするために、集落単位での利用集積・集約の気運が高まった地区を、重点的に進める地区(重点地区)として15地区を設定して農地の集積・集約を図ります。

農地中間管理事業 重点地区

市町村名	地区名	地区数
奈半利町	平・花田地区、大原・西ノ平地区	2
南国市	JA長岡管内 陣山地区、南三畠地区、西山地区	3
本山町	下津野地区、下関・上関地区	2
高知市	介良沖ノ丸地区	1
日高村	沖名地区	1
土佐市	岩戸地区	1
四万十町	興津地区	1
四万十市	入田地区、藤ノ川地区(旧西土佐村)	2
宿毛市	中角地区	1
土佐清水市	下川口・宗呂地区	1
10市町村		15

(3) 市町村等関係機関・団体と一層の連携強化を図るため、市町村等と業務委託を行い、地域における公社の窓口としての機能を担っていただき、出し手の掘り起こし、受け手へのマッチングを図ります。

(4) 公社のエリア担当職員を1名増員し5名とし、県内5カ所の振興センターエリア毎に配置しております地域推進支援員も5名増員し、10名として各エリアに2名配置し機能体制強化を図ります。

計画目標 県内における担い手への農地集積・集約面積 1,100ha